

1 学期 学校評価 結果のお知らせ

日頃から、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、1学期の学校評価アンケートの結果をお知らせいたします。結果をもとに分析をし、2学期の教育活動に活かすことができるように取り組んでいきます。お気づきの点がありましたら、学校までご連絡ください。アンケートのご協力、ありがとうございました。

※＜A・・・あてはまる B・・・どちらかと言えばあてはまる C・・・どちらかと言えばあてはまらない D・・・あてはまらない＞

各項目の数値はA+Bの割合です。昨年度と同じ評価項目については経年変化を見るため、昨年度2学期の結果も掲載しています。

確かな学力

		質問内容	R7 1 学期 結果	R6 2 学期 結果	目標 (A+B)
主体的・対話的で深い学びのある授業づくり	児童	① 授業はよくわかる	92.3%	88.7%	90%
		② 授業に主体的に取り組んでいる	94.1%	91.4%	80%
		③ 自分の考えを伝えたり、相手の考えを聞いたり表現する活動に意欲的に取り組んだ	91.8%	91.4%	80%
	教師	④ アクティブで楽しい言語活動を意識して国語の授業づくりに取り組んだ	86.7%		100%
言語能力の育成	教師	⑤ 発達段階に応じた話し方・聞き方を指導した	100%	100%	100%
伝え合う力の育成	教師	⑥ ICT 機器の活用やプレゼン能力の育成に努めた	100%	100%	90%
	保護者	⑦ 子どもは、学校での学習や生活についておうちで伝えている	92.7%	83.9%	80%

【分析と今後の取り組み】

○項目①②について、AまたはBと肯定的に答えた児童の割合が昨年度2学期末より高くなっており、授業に主体的に取り組む、理解を深めることができた児童が多いことが分かります。本校では、昨年度より＜伝え合う力を育む国語の授業づくり＞に取り組む、その中で基礎学力の定着を図るスキル学習にも継続して取り組んでまいりました。今後も校内で実践を共有しながら「分かる授業」を心がけ、児童の学びに対して価値づけを行っていくこと、できない・苦手と感じていることはしっかり把握して補充を行ったりするなど、達成感をもたせていきたいと考えます。

○項目③④に関しては、引き続き「アクティブで楽しい言語活動を意識した授業づくり」に取り組む、自信をもって思いや考えを伝える力を育んでいきます。それと同時に、児童が安心して発信できるように、相手の考えを最後まで聞いたり、理解しようとしたりする「あたたかい学級づくり」にも努めていく必要があると感じています。

○項目⑦では、『家庭で学校の話をする』と答えた児童の割合が90%を超える結果となりました。学校での取り組みやがんばりを知ってもらうことがやる気につながったり、おうちの方に学習内容等をアウトプットすることでさらなる定着が期待できたりします。学校でも、「家で話したくなるような授業づくり」「児童と保護者の対話が生まれるような家庭学習や学習内容」を考えていきます。Home&Schoolで月末に配信される「ほけんだより」や「給食だより」等の内容も、ぜひお子様との話題に加えてみてください。今後も、お子様の成長を見守っていただけたらと思います。ご協力よろしくお願いいたします。

豊かな心

		質問内容	R7 1学期 結果	R6 2学期 結果	目標 (A+B)
互いに認め支え合う学級づくり	児童	⑧ 自分や相手を大切にする言動ができた	90.9%	95.5%	90%
	教師	⑨ ポジティブ教育に、年間計画や児童の実態を意識しながら取り組んだ	85.7%	92.9%	90%
自己肯定感、自己有用感の育成	児童	⑩ みんな（学級・学年・異学年交流）で一緒に活動するのは楽しい	95.4%	92.8%	90%
教育相談、支援教育の充実	児童	⑪ 学校は楽しい	92.3%	92.8%	90%
	教師	⑫ アンケートや相談活動を通して、いじめ・不登校・要支援児童を把握し、未然防止等適切な対応をすることができた	100%	100%	100%
	保護者	⑬ 子どもは楽しく学校に通っている	96.8%	94.6%	90%

【分析と今後の取り組み】

○項目⑩⑪⑬から本校児童の多くが、楽しく学校に通っていることが分かります。⑧の項目については目標指数を超えたものの、昨年度より低い数値となっています。再度、教員間で「ポジティブ教育とはどんなものであるか」共通理解を図り、日々の授業や生活指導、行事など様々な場面でポジティブ教育を意識したり、プログラムに計画的に取り組んだりしていきます。また、児童に対して丁寧な聞き取りや指導を行い、相手を大切にする言動がどんなものかを理解させ、実践していけるようにします。

健やかな体

		質問内容	R7 1学期 結果	R6 2学期 結果	目標 (A+B)
基礎体力の向上	児童	⑭ 体育の授業などで、めあてに向かってがんばった	95.4%	96.8%	90%

基礎的生活習慣の確立	保護者	⑮ 「中河スマートルール」をもとに情報機器の適切な利用を働きかけた	87.7%	86.2%	80%
健康教育・食育の充実	児童	⑯ 保健や給食から出る資料を ICT を活用して子どもに指導ができた	92.9%	92.9%	90%

【分析と今後の取り組み】

○項目⑮については目標指数を上回り、昨年度よりポイント数が伸びました。昨年度のアンケートの結果から「中河スマートルール」が子ども達の実態に合っていないことや、あまり意識できていないという反省点が見えてきましたので、今年度はPTA生活部の部員の皆様とスマートルールを見直し、新しい「中河スマートルール」を作成しました。今後も、ご家庭での協力も得ながら、引き続き情報機器の適切な利用を働きかけていきます。

信頼される学校

		質問内容	R7 1学期 結果	R6 2学期 結果	目標 (A+B)
安全・安心な学校づくり	保護者	⑰ 学校での日常生活の指導や避難訓練、見守り隊等との連携によって、子ども達にとって安全で安心な学校になっていると感じる	96.8%	98.2%	90%
ふるさとを愛する心の育成	児童	⑱ 地域について学習することで、ふるさとを大切にしたいと思うようになった	94.9%	93.2%	90%
家庭・地域への情報発信	保護者	⑲ 学校 HP や Home&School で、学校の様子や連絡などを知ることができた	96.3%	94.2%	90%

【分析と今後の取り組み】

どの項目についても、目標指数を超えました。

○項目⑰では、昨年度の結果より、数値が少し低くなりました。日頃の登下校中の交通安全や不審者対応、放課後外遊び等での安全について啓発していきたいと考えています。

○項目⑱では、昨年度の2学期末より数値がアップしました。地域について学習する際にはたくさんの方にボランティアとしてご協力をいただいております。お陰様で児童たちは、ふるさとについて深く学ぶことができ、ふるさとの良さを感じることができています。今後も、地域の情報・話題に目を向ける機会を積極的に設けたり、地域行事等への参加を促したり、地域に関する学びを意識して取り組んでまいります。

○項目⑲の結果より、たくさんの保護者の方が HP や Home&School の配信を見てくださっていることが分かります。今後も HP への掲載や Home&School での配信を継続して行い、引き続き学校の様子や連絡をこまめにお知らせしたいと思います。